



令和5年度学校だより 甲府市立南西中学校

銀杏 (いちょう) 第10号 令和5年12月19日(火)発行

●教育指標 「日々に 新たに」 ●学校教育目標 「たくましい心と体もち 豊かに学び合う生徒の育成」

文責：校長 井上 有史

充実した2学期 ご支援ご協力ありがとうございました！ 有意義な冬休みをお過ごしください。



早いもので、今年も残すところあとわずかとなりました。振り返ってみると、新型コロナへの対策は緩和されたものの、熱中症や季節外れのインフルエンザまん延対策等に追われながらの2学期でした。こうした中でしたが、大きな学校行事も予定どおり開催することができ、日々子どもたちの成長が感じられる、とても充実した学期にすることが出来ました。保護者や地域の皆様におかれましては、様々なご支援、ご協力を賜りましたこと、職員一同心より感謝申し上げます。

さて、学校は12月27日(水)から1月8日(月)まで13日間の冬休みに入ります。年末・年始は何かと慌ただしい時期ですが、子どもたちにとってはとても大切な時間となります。今年1年を振り返るとともに、新年に向けて心機一転新たな目標や抱負を考え、自分と向き合うことが必要です。また、3年生にとっては進路選択に関わり様々な準備が必要となる時期です。焦りは禁物ですが、悔いが残らないよう計画的に目標実現に向けた準備を進めて欲しいと思います。

3学期は、本年度の総まとめの時期となります。学校教育目標である「たくましい心と体もち、豊かに学び合う生徒の育成」の具現化を目指して、南西中学校教職員一同、全力で頑張る所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

生徒会役員選挙

12月6日(水)に、生徒会役員選挙が実施され、生徒会長・副会長が選出されました。選挙に先立って、11月下旬から選挙運動が、また選挙当日には立ち会い演説会が行われ、それぞれの候補者が力強くマニフェスト(公約)を発表しました。また、各陣営の支援者達も、候補者のために力の限り応援活動を推進しました。どの陣営も、これからの南西中をより楽しく居心地のよい学校とするための具体策を考え、堂々と選挙運動を展開しました。運営にあたった選挙管理委員会のメンバーも、公正な選挙を実現するため、顧問の先生からの指導を受け、責任を持って取り組みました。

選挙活動は、民主主義の根幹です。公正な選挙を経験することは、これからの実社会での生活に大きな意味を持ちます。特に、選挙権が18歳に引き下げになった今、改めてこの取り組みの重要性を感じています。南西中で学んだ全ての生徒が、将来責任ある有権者に育って欲しいと願っています。また、今回惜しくも当選できなかった候補者の生徒も、今後は正副会長と力を合わせて、生徒会活動を盛り上げていって欲しいと思います。頑張ってください、期待しています！

生徒会役員

生徒会長	清水 陽光
生徒会副会長	佐々木 秀翔
生徒会副会長	清水 愛生



図書ポップ ～先生方からの図書紹介～



現在図書室前に、先生方のお薦め図書のポップが掲示されています。この取組は、図書委員会が中心となり、少しでも多くの生徒に読書への関心を高めてもらうために企画されたものです。ポップを見て感じたことは、先生方それぞれに個性があり、愛読する本の種類も多岐にわたっているということです。小説から自己啓発本、ドキュメンタリー等ジャンルも様々です。面白そうだなと感じた本があったら、冬休みを活用して読書にチャレンジしてみたいかがでしょう。図書館に置いてある書籍は貸し出しも可能ですし、市立図書館でも借りられます。また、市立図書館では電子書籍サービスも開始されています。保護者の皆様も、三者懇談等ご来校の際には、是非ご覧いただき、お子さんと一緒に「家読」を進めていただければと思います。

全校レクレーション

12月12日(火)の放課後に、生徒会主催の全校レクレーション「熱盛!南西リーグ」が実施されました。もともと11月に予定されていた企画ですが、インフルエンザの蔓延のため延期を余儀なくされ、ようやく今回実現することができました。この行事は、全校生徒が学年や学級の枠を超え、連帯感や親近感を深めることを目的に、現生徒会が本年度はじめて実施したものです。

当日は、天候にも恵まれ全校生徒がとても楽しい時間を送ることができました。レクレーションの内容は「王様ドッジボール」。ルールの内容も生徒会が工夫し、誰でも楽しめる内容になっていてとても感心しました。生徒会活動も、いよいよ3年生から1、2年生への引継ぎの時期に入ります。3年生が積み上げてきた、伝統や精神をしっかりと受け継ぎ、さらなる発展を遂げることができるよう頑張りたいと思います。



小中連携 いじめ防止会議



12月14日(木)5校時に、「小中連携甲府市児童生徒いじめ防止会議」が実施されました。この企画は、甲府市少年議会の呼びかけにより、市内の全小中学校において本年度実施が予定されているもので、内容は中学校区ごと児童生徒の参加による「いじめ防止」に向けた対策会議です。

本校は、石田小学校の3～6年生とオンラインで繋がり、事前アンケートの集計結果報告や「少年市長」の動画視聴、意見交換、感想発表が行われました。会の中では、「絶対にいじめは許さない」という強い意志が表

明され、とても意義深い内容とすることができました。いじめは、人権侵害であり絶対に許されるものではありません。この会議をきっかけに、人権意識がさらに高まっていくことを願っています。

快挙!「中学生の税の作文」全国入賞

12月12日(火)の放課後、甲府税務署等より3名の方がご来校くださいました。目的は、本校2年生の高橋賢誠さんの「中学生の税の作文コンクール」全国入賞の賞状、記念品の授与でした。税務署の方のお話によれば、今回のコンクールでは全国6,457校から445,945編の応募があり、その中から全国トップ10に相当する「全国納税貯蓄組合連合会」会長賞の授賞とのことでした。高橋さんの作品は、国語科の夏休みの課題として作成したもので、タイトルは「美しい山を守るために」。自分の趣味と税金の関わりについて独自の視点で文章が展開されていて、とても説得力のある内容となっていました。

先日、「今年の漢字」が「税」に決定したとの報道がありました。高橋さんの授賞をきっかけに多くの生徒に「税」について理解を深めてもらえたらと思います。なお、高橋さんの作品につきましては、国税庁のHP(右のQRコードより)にも掲載されていますので、是非ご覧いただければと思います。

